

# すくらむ



西海市社協だより  
Saikai City of Welfare with Scrum



あと3段ですよ

西海北小学校  
高齢者疑似体験の  
ひとコマ  
関連記事 5 ページ

# あなたの会費が

# 地域福祉を支えます

## 会員募集にご協力をお願いします

西海市社協では、毎年7月を会員募集強化月間として社協会員の募集を行います。福祉の地域づくりのため皆さまのご協力をお願いいたします。

### 使命は福祉の



社会福祉協議会は、市民の誰もが安心して暮らせる福祉の地域づくりを目指し、市民や関係機関と連携しながらさまざまな事業を進めている民間団体です。市民や地域が抱える困りごとに対して、市民の皆さまと共に考え協力し合いながら解決に向けて取り組んでいます。



### 社協会費から はじまる 地域福祉への参加



社協の財源は主に市からの補助金や受託金、介護保険事業収入などですが、社協本来の地域福祉活動は、赤い羽根共同募金の助成金や寄付金、そして社協会費が主な財源です。

特に社協会費は、市民の皆さまの参加や協力により地域福祉活動の財源として最も重要な役割を果たしています。社協会員に多くの方になっていただくことで社協が行う福祉活動を資金面で支え、地域福祉活動に参加いただくことにもつながります。

7月を強化月間として会員加入をお願いしていますが、社協会費は年間を通して受け付けています。また、会員加入は決して強制ではありませんが、社協活動にご理解・ご賛同いただき、多くの皆さまに会員加入と地域福祉の推進にご協力いただきますようお願いいたします。

## 会費の種類と金額

一般会員	西海市民	1口	500円
法人会員	施設、事業所	1口	2,000円
特別会員	西海市外住民	1口	1,000円
団体会員	福祉団体等	1口	5,000円

## みんなが地域のサポーター



# 社協会費の使いみち

市民の皆さまからの社協会費によってこれらの福祉活動が支えられています。

## 地域福祉活動計画の推進



## 社協独自の配食事業



## 福祉推進員の活動支援



この他にも、ボランティアの活動支援、福祉6団体の活動支援やチャイルドシート等の貸与事業にも役立てられます。

## 社協会員ならこんな特典も!!

### 1 レンタカー料金が 会員価格

- 25人乗りマイクロバス  
1日25,000円が**15,000円**に
- 10人乗りワゴン車  
1日15,000円が**10,000円**に
- 車いす対応軽自動車  
1日6,000円が  
**5,000円**に



### 2 チャイルドシート等 貸与料金が**無料**

- ベビーシート、  
チャイルドシート、  
ジュニアシート、  
ベビーカー  
1カ月300円が  
**無料**に

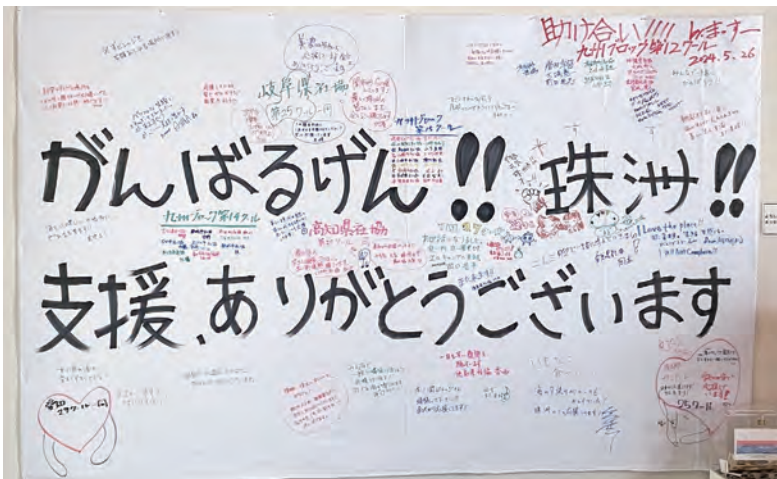


# 被災地

# 石川県へ

# 災害派遣

西海市社協は6月3日～9日および15日～21日まで石川県珠洲市にて災害ボランティアセンターへ2人の職員を派遣しました。今回は職員による被災地支援の様子を報告します。



派遣先の珠洲市は令和6年1月1日に発生した「能登半島地震」（震度7）で甚大な被害を受けました。  
令和4年6月、令和5年5月にも地震が発生、3年連続で災害ボランティアセンターが設置され、今回の地震の際には各団体の関係も構築できている状況には災害ボランティアセンターが立ち上がりました。

## 被災地 珠洲市へ

珠洲市に到着し、まず市内の被害状況を確認しました。地震が発生してから5カ月が経過し復旧工事やボランティアによる活動が行われている一方で、手が付けられない

ほどの被害があるなど、まだまだ時間がかかるところも多く見られました。現在も約300人の方が避難所生活を余儀なくされ、約800人の方が仮設住宅へ入居できていない状況です。

## 現地での活動

災害ボランティアセンターの運営支援では、現地調査を担当。住民からのニーズにもとづき実際に現地に入り被災状況を確認し、調査報告書を作成しマッチング班へつなぐ役割でした。

## 「人」を思う

現地調査に行く際には建物を見ることも大事だが「人」を良く見て支援を行うよう助言をいただきました。社協職員として災害ボランティアセンター運営支援を行う意味を考えたとき、日頃の相談業務を活かして支援を行う必要があると感じました。そのために「人」を見て次の支援を考えていく事の重要性を改めて確認することができました。

## ボランティアの課題

各ボランティアが得意分野を活かして活動していましたが、複雑な作業

は技術系ボランティアのニーズが多く、対応に時間がかかっており今後の活動における課題もあるようでした。

## 災害派遣の学び

今回初めて災害ボランティアセンターの運営支援をさせていただき、災害ボランティアの必要性、重要性を再確認することができました。しかし一方で災害時における地域住民への支援の難しさを感じました。

西海市においても、困ったときこそ助け合えるという地域づくり・人づくりが大切だと改めて感じることができました。（地域福祉課 岩永 新）



## こころの相談してみませんか？

相談無料・秘密厳守

### 相談実施日

- 精神科医師による相談（予約制）  
毎月第3木曜日 14時30分から16時30分まで  
（長与町公民館）
- 保健所職員（保健師・作業療法士）による相談  
来所・電話相談 月曜日から金曜日  
9時00分から17時30分まで  
（※土日・祝日・年末年始を除く）

「眠れない」、「意味も無くイライラする」、「気分がゆううつだ」、「何もやる気がおきない」家族のこころの健康について悩んでいる。（不登校・ひきこもり・アルコール依存など）  
**精神科疾患（疑い）のある人の治療に関すること**  
**精神科医療機関についての情報を知りたい** など  
お早めに相談されることが解決への一歩となります。お気軽にご相談ください。  
※ご家族、関係者の方のみの相談でも構いません。  
※西海市にお住まいの方は個別に日時・場所を調整しますのでご相談ください。

【相談窓口】長崎西彼保健所 地域保健課 保健福祉班 ☎095-856-5159

**福祉推進員、  
認知症を学ぶ  
(大瀬戸町)**



大瀬戸地区福祉推進員研修会が5月29日大瀬戸コミュニティセンターで行われ、地域包括支援センターによる出前講座「認知症の理解について」が開催されました。

講座では「認知症とは?」、「認知症の人との関わり方」と2つの題を掲げ、事例を交えた内容にとても共感を覚えている様子でした。

「人は褒める、褒められる事により脳にいい影響があり、認知症予防にも効果がある。もし一人の場合でも今日頑張ったことを自分で褒めてほしい」という講師の言葉が印象的でした。

**「サマーボランティアキャンペーン2024」  
ボランティアを  
ライフスタイルに!!  
参加者募集!!**

**体験期間**  
令和6年7月1日～9月30日

**体験内容**  
市内の施設利用者とのふれあいや、介助等の手伝い、ボランティア団体、当事者団体等との共働活動、その他のボランティア活動

**申し込み・問い合わせ先**  
随時、西海市社協へご連絡ください。

**連絡先**  
西海市ボランティアセンター  
(西海市社会福祉協議会 本所)  
☎29-4081

WEBでの参加申し込みはこちらから



**市内小学校で福祉学習**



ボランティア講座 (大串小)

市内各地の小学校では、6月に児童や教員を対象に福祉体験や福祉学習が行われました。

その様子と感想の一部を紹介します。

大瀬戸小学校で高齢者疑似体験をした児童は、「動きにくく体がつらい、もっとおじいちゃんやおばあちゃんの事を手伝ってあげたい」と感想が発表されました

また車イス体験をした雪浦小学校の教員は、段差の上がり方を教わり



教員の車イス体験 (雪浦小)

「体をうまく使うことによって段差を登れるんですね」との感想が聞かれました。

社協では児童が福祉体験等を通して地域で生活されている高齢者や障がいがある方のことを知り、学び、そしてその課題に気付き、他人事ではなく自分の事として考え、実践できる福祉教育

プログラムの用意します。

地域の団体へも職員を派遣していますので、お気軽に社会福祉協議会にご相談ください。



高齢者疑似体験 (大瀬戸小)



社会福祉協議会について学ぼう (西海北小)

# eスポーツ導入 新たな風を取り入れる

西海町「互隣の家」

西海市手をつなぐ育成会が運営する就労継続支援（B型）事業所「互隣の家」をご存じですか？

障がいにより一般就労が困難な方を対象に、生産活動などの機会の提供、知識や能力向上のために必要な就労訓練などを行う場所です。

取材した当日は、午前中に室内班と地域班に分かれ、それぞれ七夕飾りの制作や除草作業を行っていました。



その他にも施設や公園のディスプレイ製作、除草、清掃作業などの地域貢献に力を入れているとのことでした。

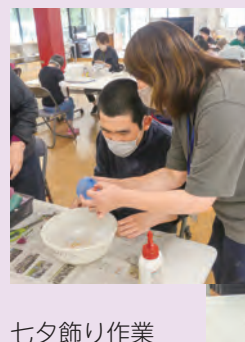
午後のクラブ活動で特に目を引いたのが「eスポーツ」。取材当日が初めての試みだったそうので、利用者はテレビモニターに向かいゲームを楽しんでいました。

今、ビデオゲームなどを使った対戦をスポーツ競技として捉える「eスポーツ」が世界的に注目されています。

その理由の一つに、言葉の違い・年齢・性別・体格そして、障がいの程度に



ゲームクラブの様子



七夕飾り作業

関係なく競いあえることが挙げられます。これまで接点がなかった方たちと出会える場になり、障がいがある無しに関わらず一緒に対戦することも珍しくありません。

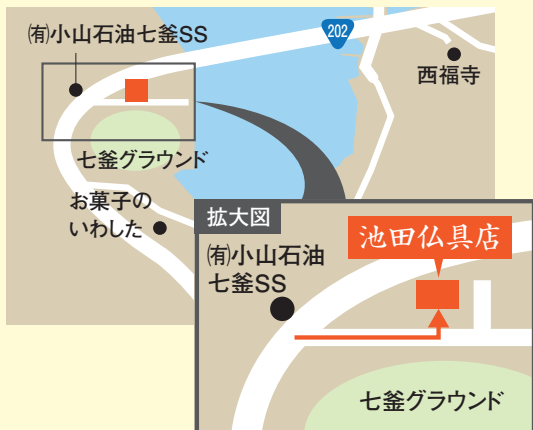
施設の職員の方は「eスポーツ大会に参加することが目標。全国の施設のみならずオンラインで交流したい」と話されています。

最後に、松山理事長は「新しい取組みや互隣の家の事を地域の皆さんに知ってもらい、地域共創、共生を図っていききたい」と熱く語られました。

## 有料広告

### <見積無料>

仏壇・仏具の販売・製作・修理・移設・処分など、お気軽にご相談ください。



## 池田仏具店

西海市西海町七釜郷567-29

電話・FAX 0959-33-2123

# デイサービスって どんなところ？

◆「デイサービスではどのようなサービスを利用できるの？」  
「自分の親はデイサービスを利用できるの？」

このような疑問を感じる人も多いのではないだろうか。デイサービスとは、要介護（要支援）認定を受けた人に対しての通いの介護サービスを提供する介護施設です。

そこでは食事や入浴補助・機能訓練・レクリエーションなどの介護サービスが受けられます。デイサービスを利用することによって、自立支援はもとより、他者との交流や家族の介護負担の軽減にもつながります。

デイサービスのご利用を検討している方は、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターにご相談ください。

Aで歩行を分析  
せいひ・おおさき  
デイサービスセンター

昨年度から利用者の自立支援を目的として、せいひデイサービスセンターとおおさきデイサービスセンターに歩行分析A（人工知能）アプリ「トルト」を導入しました。

内容は、利用者に5メートル歩いてもらい（杖歩行可）、タブレット端末で動画を撮影。その歩行状態をAI分析します。数分後には利用者の「速度」「リズム」「ふらつき」「左右差」ごとに5点満点中、何点かが表示されます。その結果に応じて20種類の運動の中から「立ち上がり運動」や「かかと上げ運動」といったオススメのトレーニングメニューを提案してくれます。在宅生活を続けていくためには自立歩行ができることはとても大切になってきます。歩行能力が下がる事は日常生活動作レベルの低



トルト撮影の様子

下につながります。そのためにも定期的に利用者にとルトを活用していただき、歩行改善に向けて在宅生活をサポートしていきます。

大きな湯船でサッパリ  
社協のお風呂

自宅では、介助者の負担が大きいく入浴ができないなどの理由でデイサービスセンターを利用する方もいます。

入浴をしない日が続くと、皮膚に汚れが付いたままとなり、床ずれや尿路感染症を引き起こす原因にもなります。

デイサービスでは職員による入浴介助も行いますので、お風呂でサッパリしませんか？

## 紹介！社協のデイサービスセンター

せいひデイ（西彼町）  
塩化物泉により体の芯まで温まる温泉に毎回入浴することができま。



さいかいデイ（西海町）  
施設改修で心機一転、4月に一時移転先の大島支所から戻ってきました。  
「トイレもお風呂もピカピカで気持ちよか」と利用者。



おおさきデイ（崎戸町）  
特浴機の設置もあり障がいがある方も寝たまま入浴をすることができます。



おおせとデイ（大瀬戸町）  
スロープ付きの使いやすなお風呂があります。  
また国家資格を持った職員によるマッサージを受けます。



すくらむ発行は奇数月です


お困りではありませんか?  
**法律問題**  
 ご相談ください  
 相談無料  
 要予約

借金や離婚、土地、遺産相続など法律上のことでお困りではありませんか。暮らしの困りごとを解決するため、弁護士がご相談に応じます。※状況によっては、リモートでの相談となります。

◆ **8月22日(木)** 相談時間 13時～17時  
 場所：西海総合福祉センター  
 西海町黒口郷 1477-1

◆ **9月19日(木)** 相談時間 13時～17時  
 場所：西彼保健福祉センター  
 西彼町鳥加郷 2218

予約先  
**西海市社会福祉協議会 電話29-4081**



相談無料 暮らしや仕事などで悩んでいませんか 秘密厳守

**一人で悩まずご相談ください**

**生活のこと**

- ◆収入が不安定で生活費のやりくりで困っている
- ◆借金や滞納が多くてどうしたらいいかわからない

**仕事のこと**

- ◆仕事をしたいがなかなか決まらない
- ◆仕事が長続きしない
- ◆失業した

**西海市生活支援相談室 電話 29-4081**

西海市社会福祉協議会内 相談日：月曜日～金曜日（8時30分～17時30分）  
 西海市西海町黒口郷1477番地1 Mail：chiiki@shakyo-saikai.jp

**第7回 西海市社会福祉大会開催**  
 ～ 地域共生社会を目指して ～

社会福祉活動に功労のあった皆さんを表彰します

日時 令和6年9月29日（日）手話通訳あり  
 9:30～12:00

会場 西海市大島文化ホール

主催 社会福祉法人 西海市社会福祉協議会

**記念講演**

講師 山口 由美子 さん  
 （不登校を考える親の会ほっとケーキ代表）

2000年に遭遇した「西鉄バスジャック事件」の体験を通して、少年犯罪の背景を考えるべきと訴え続ける。

現在、不登校の子ども達のための場をサポートし「不登校を考える親の会ほっとケーキ」を立ち上げ代表を務める。

**福祉推進員が代わりました**

任期の途中ですが福祉推進員の交代がありましたのでお知らせいたします。（敬称略）

町	行政区	旧福祉推進員	⇒	新福祉推進員
崎戸町	水浦	山本 寛之	⇒	神崎 周晃

**ご寄付・お礼**

○4/16、6/15受付分

社会福祉事業資金として次の方々から心温まる善意の寄付をいただきました。地域福祉活動などに大切に活用させていただきます。皆さまのご厚情に心から感謝申し上げます。

なお、本会への寄付金は税額控除の対象となります。

▽**忌明寄付**

- 西彼町 富永キヌエ様（故 次雄様）

西海町

- ◆ 松山傳次様（故 セヤ様）
- ◆ 上野正順様（故 慶吉様）
- ◆ 山崎忠由様（故 喜枝子様）

大島町

- ◆ 匿名希望

大瀬戸町

- ◆ 西川勝子様（故 進様）

▽**一般寄付**

- 岩永ユリ子様（故 栄松様）
- 山口絹枝様（故 好光様）
- 岩松一義様（故 秀雄様）
- 井手保和様（故 光子様）
- 佐々木重憲様

市外

- ◆ 朝野博幸様（故 澄子様）
- ◆ 中浦久幸様（故 佐代子様）

**編集後記**

広報紙すくらむが隔月発行となり記事作成までより様々な人や場所を取材させていただいておりました。残念ながらスペース都合などで記事にはできなかったものもありましたが、取材にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。ごさいました。

次回9月号発行に向けて各所に取材申し込みさせていただきましたので、今後ともよろしくお願ひします。（D）